

## 2019年度第2回千葉県中学校ビーチバレーボール大会実施要項

1. 主 催 千葉県バレーボール協会
2. 主 管 千葉県バレーボール協会中学校バレーボール専門部
3. 後 援 御宿町 (一社)御宿町観光協会 御宿町体育協会  
御宿町・布施学校組合教育委員会
4. 日 程 2019年7月31日(水)  
選手受付 8:30 開会式 9:00 競技開始 9:30
5. 会 場 御宿町中央海岸 月の沙漠記念像周辺特設コート
6. 参加資格 県内在学の中学生男子もしくは女子で構成されること
7. 競技規則ならびに競技方法
  - (1) チームは原則同一中学校の生徒により構成する(4名に満たない場合は合同チームも可とする)。
  - (2) チームの人数は、4名の競技者と交替競技者2名とし、監督もしくは引率者を代表者とする各1名、計7名以内とする。
  - (3) 競技者はビーチスポーツにふさわしい、清潔なもので統一されていること。
    - ▶ チームのユニフォームでも可
    - ▶ 選手はユニフォームを着用しない場合、直接腕に1～6番をマジック等で記入し、審判からはっきり見えるようにする
  - (4) 詳細については参加チームが決定次第、専門部で協議・決定する。
  - (5) 2019年度日本バレーボール協会ビーチバレーボール4人制競技規則による。ただし、ネットの高さは、男子2m25cm、女子2m15cmとする。
  - (6) 競技は全て25点ラリーポイント制、1セットマッチとし両チームの得点の合計が5の倍数になったときコート・スイッチを行う。なお25点で打ち切りとする。
  - (7) 競技開始時刻は、午前9時30分開始予定とする。第2試合は、第1試合終了から5分後に試合開始とし、各チームは前試合の進行状況に十分注意する。ただし試合が連続する場合は、前の試合終了後10分後に試合開始とする。
  - (8) 予選はグループリーグ戦を行う。組み合わせについては、千葉県バレーボール協会中学校専門部HP (<http://www.chiba-jhs-volleyball.com/>) に6月下旬に掲載する。なお試合進行により試合順・試合コートの変更がある。天候の変動により試合方法に変更が発生する場合もある。
  - (9) グループリーグ戦での順位は、勝ち数、ポイント率(総得点/総失点)の順で決めます。それでも順位が決定しない場合は、チーム代表者による抽選で決定する。各グループの上位校(参加チーム数による)は、決勝トーナメント戦に出場する。
  - (10) 各試合の審判は原則としてチームに帯同する責任者が行うこととする
8. 参加申込
  - (1) 申込期日 HPに掲載されている参加申込書をダウンロードして必要事項を記入し、(代表者氏名の印は不要)2019年5月24日(金)までに下記メールアドレスに添付ファイルにて送信する。受信後返信するので、返信がない場合は申込先の電話番号まで連絡する。
    - ▶ メールアドレス [chiba.beachvolley.jhs@gmail.com](mailto:chiba.beachvolley.jhs@gmail.com)参加希望チームが多数の場合は、役員ของทีมを除いた参加チームを5月28日(火)の県専門部会議で責任抽選を行い、抽選結果を29日(水)以降に千葉県バレーボール協会HPに掲載する。
  - (2) 申込方法 参加が決定したチームは千葉県バレーボール協会HPに掲載されている参加申込書をダウンロードし、代表者氏名に押印のうえ下記まで郵送する。
  - (3) 申込先 〒275-0002 習志野市実籾1丁目44-1  
習志野市立第二中学校 鈴木 建史 宛 電話番号 047-472-5241

- (4) 参加費 1チーム5,000円  
※大会当日の熱中症やケガ等による保険代を含む

9. 表彰 団体表彰 1位に賞状と優勝カップ, 2・3位に賞状を授与する。

10. 組み合わせ会議 千葉市立磯辺中学校図書室 5月28日(火)

11. 全国大会出場資格 男女上位2チームが第10回湘南藤沢全国中学校ビーチバレー大会への出場資格を得る。

## 12. ルール上の注意

- (1) 本大会は、男子：ビーチバレーボール5号球モルテン製、女子：ビーチバレーボール5号球ミカサ製を使用球とする。
- (2) チームは、最大4回の選手交代が認められる。一度に複数の選手が交代できる。
- (3) タイムアウトは各チームが1回(30秒間)とることができる。
- (4) 次のように、アタック・ヒットが完了したときは反則となる。
  - ▶ 相手チームの空間にあるボールをヒットしたとき。
  - ▶ 指を開いたティッププレーや、指を用いてティッププレーをする際に指を固定し合わせずに、アタックヒットを完了したとき。
  - ▶ オーバーハンドパスで、両肩に対して直角でない方向にアタックヒットを完了したとき。但し、自チームの選手へボールをセットアップした場合は例外とする。オーバーハンドパスで、自チームヘトスを上げたボールが風で流されて相手コートに入った場合は、アタックヒットの反則としない。
- (5) チームにおける第1回目のプレーでは、それがオーバーハンドで指を用いたプレーであっても(強打されたボールでなくても)、ボールが身体の2ヶ所以上に連続して当たっても、1つの動作中のものであれば許される。\*4人制ルール
- (6) ブロックへの接触は、チーム1回目のプレーとして数えられず、その後さらに3回のプレーができる。\*4人制ルール
- (7) ブロックのとき、ボールが1人あるいはそれ以上のブロッカーに連続(素早く連続的に)して触れても、それが1つの動作であれば許される。
- (8) サービス順は、コイントスの後に監督またはチームキャプテンによって通告されたサービス順を守ってプレーすること。
- (9) 監督またはゲーム・キャプテンが、競技中断(タイム・アウト、競技者交代)の要求をする場合は、ハッキリしたハンド・シグナルで申し出ること。
- (10) コート上の選手が負傷およびその他の理由によって、4人以下になった場合は試合没収となる。

## 13. その他

- (1) ラインズマン2名・スコアラー1名は、リーグ戦では、空きチームが担当する。トーナメント戦では第一試合は第三試合のチームが担当し、以降の試合については、負けたチームが担当する。審判については担当チームの引率責任者が行うこととする。
- (2) チームのベンチ席は設けないため、監督及び控え選手は副審側のコートサイドに審判に分かるように控えること。また、サイドコーチは認められていないため、監督及び控え選手や応援する方は注意すること。(例：ボールのIN・OUTやプレーの指示等)
- (3) コート周りで日傘の使用については、プレーに支障を与えることも想定されるため使用しないよう呼びかける。
- (4) 各チーム間でのトラブルは十分に注意する(事前の指導の徹底)。
- (5) 貴重品は各チームで責任をもって管理する。
- (6) 施設や設備を壊さないように十分に留意する(現状復帰はチームで責任をもつ)。
- (7) 会場に日陰が少ないため各チームで簡易テント等を用意し、熱中症には十分注意する。
- (8) 悪天候等で大会が中止になる場合は前日18時までに中学校専門部HPに掲載する。また、予備日は会場の都合で確保できないため、全国大会への出場校は責任抽選で決定しチーム責任者に直接連絡する。